

ネットで注文
書店さまの注文はこちら
BOOKCELLAR



社会保険研究所 | BookCellar
<https://www.bookcellar.jp>
無料でご利用いただけます



点数表の基本とレセプト記載の原則 〈医科〉

レセプト作成テキストブック

令和8年6月版 4月発刊予定

定価 本体 4,000 円+税 (税込 4,400 円) B5判 約500頁

ISBN978-4-7894-0931-5 C3047 ¥4000E

商品 No.180128

レセプト作成テキストブック
医科 令和8年6月版
点数表の基本とレセプト記載の原則

レセプトの作り方から医療事務を学ぶ一冊です

- まず医科点数表の基本を確実に理解してから、次にカルテをもとにレセプトを作成する方法を学ぶ構成になっています。
- 段階を踏んだ着実な構成で、医療機関や専門学校における**レセプトの理解および作成のための学習書**として最適です。

本書の構成 (予定)	
<p>参考資料 医療保険制度一覧／公費負担医療制度一覧／入院時食事療養費・入院時生活療養費一覧／自己負担限度額表</p> <p>第1章 保険請求事務の基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口事務から診療報酬の請求・支払いのしくみ、レセプト作成の位置づけを説明 <p>第2章 基本診療料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本診療料について、算定およびレセプト記載の要点を解説 ・算定練習とレセプト記載例 	<p>第3章 特掲診療料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特掲診療料について、算定およびレセプト記載の要点を解説 ・算定練習とレセプト記載例 <p>第4章 レセプト作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カルテ例 (外来・入院・後期高齢者) から1件の完全なレセプトを作成。演習形式でポイントを押さえた学習が可能

算定の原則③

1 傷病の診療継続中に他の傷病が発生して初診を行った場合に発生した傷病についての初診料は算定できません。

算定するための原則を学習

欄外に学習に役立つ情報を掲載

例/診療所

たとえば、感冒の診療継続中に新たな傷病 (腹痛) が発生した2病の両方に對しては初診料は算定できません。感冒及び腹痛の初診 (胃腸炎の場合) であれば、初診料の算定ができます。

①感冒 (内科) ②胃痛 (内科) ③胃腸炎 (内科)

初診料 1回 (胃腸炎1回) (胃腸炎1回) (胃腸炎1回)

例/診療中止後、1か月以上経過の場合

上記③胃痛は治癒後の初診の場合ですが、治癒ではなく患者の都合で診療を中止し、再度診療を受けたような場合には、中止した日から1か月以上経過していれば、同一病名又は同一症状によるものであっても、新たに初診料の算定ができます。ただし、慢性疾患等明らかに同一の傷病と推定される場合は、たとえ、途中で診療が「中止」されていても、その中止が治癒とはみなされず、初診料の算定はできません。

留意事項でポイントチェック

留意事項

- 1月に1回に限り算定します。
- 特定疾患療養管理料を算定している患者については算定できません。
- 導入期加算** ペースメーカー移植術、両心室ペースメーカー移植術、植込型除細動器移植術又は両室ペースンギン機能付き植込型除細動器移植術を行った日から3月以内の期間に行った場合、所定点数に加算します。
- 導入期加算** 厚生労働大臣が定める施設基準を満たす患者が、植込型除細動器の導入の可否が

図表を使って算定を理解

練習問題で点数算定を習得

練習問題でレセプト記載を習得

レセプトを書いてみよう

52頁・53頁の算定練習(例)1～例をレセプトに記載してみましょう。
※52頁「注」欄内について、後のレセプトの場合は記載可 (以下、本書のレセプト記載に準じて記載)

例1 令和4年4月5日 (火) 初診 (28歳) AM10:00 病院

例2 令和4年4月5日 (火) 初診 (3歳) AM10:00 クリニック

カルテからレセプトを作成 (第4章)

※ご注文の商品は全て買い切りです。商品手配後の乱丁・落丁以外の返品、交換は承っておりません。「タイトル」「年版」「数量」などご確認のうえ、ご注文ください。

未刊商品のご予約は発刊予定月になりましたらお受けいたします。